## 「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業·組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	代表取締役社長	庄司 哲也	東京都	情報通信業	https://www.ntt.com/index.html

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年3月31日

## (取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組 みます。

## (法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

## (契約内容の明確化・遵守)

PR欄

運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	lo. 分類番号		取組項目	取組内容
1	А	1	物流の改善提案と協力	取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	Α	<b>6</b>	集荷先や配送先の集約	主要な倉庫を東西2拠点に集約し、運送会社の集荷の稼働を抑制しています。
3	Α	7	運転以外の作業部分の分離	物流事業者から運転業務と運転以外の附帯作業の分離について相談があった場合は真摯に相談に応じます。
4	Α	9	荷主側の施設面の改善	主要な倉庫を東西2拠点に集約し、物流事業者の入出荷の稼働を抑制しています。
5	А	16)	検品水準の適正化	トラックの荷待ち時間を削減するために、物流事業者から検品方法の適正化に関する提案を受けた場合には、真摯に協議に応じ、自らも積極的に提案します。
6				